病院名	盛岡赤十字病院
研修プログラム名	放射線科

研修目標と実施計画

【研修目的】

画像診断は多くの疾病の診断の根幹となるものであり、すべての研修医に習得が求められる。初期研修は1ヶ月と短期間であるが、特に救急医療で遭遇する画像の読影ができるようになる事が主たる目的である。

【研修目標】
単純X線写真、超音波画像、X線CT、MRI など各モダリティの特性を理解し、患者の状態に即した系統的な画像診断が計画できる。
得られた画像から病態を正しく把握し、報告書が作成できるようにする。

【行動目標】
（1）各種画像診断の検査手技を理解し、指導医の監督下に検査を安全に施行できる。
（2）造影検査の適応、造影剤の副作用を理解し、副作用への対処法を習得する。
（3）得られた画像と臨床情報から画像を正しく評価し、画像診断報告書を作成できる。

【研修内容】
（1）CT の撮像範囲、造影剤の使用の有無などを計画、指示し、読影報告書を作成。
（2）MRI装置や各種パルス系列を理解し、撮像を計画、読影報告書を作成。
（3）CTガイド下生検など特殊な手技について可能な限り見学する。

【週間予定表】

	月	火	水	木	金	土
午前	CT読影	CT読影	CT読影	CT読影	CT読影	自宅待機
午後	MRI読影	MRI読影	MRI読影	MRI読影	MRI読影	自宅待機

【その他】
核医学検査、放射線治療について、手技を見学できる。状況によっては指導医の監督下に可能な手技を実施する。